



印西市

議会だより

第174号

平成27年(2015年)11月

発行 千葉県印西市議会

編集 議会だより編集委員会

〒270-1396

千葉県印西市大森2364-2

TEL 0476-42-5111(代)

FAX 0476-42-5299

メールアドレス

gikai@city.inzai.lg.jp



平成27年10月18日(日)印西市総合防災訓練～滝野中学校～

平成27年
第3回
定例会

会期8月31日
～9月30日

学校給食センター建設工事 補正予算案可決

目次

- P2** 印西市一般会計
歳入歳出決算
決算審査特別委員会審査報告
- P3～8** 議員21人が登壇
- P7** 北総地区市議会
議員研修会開催
- P8** 議会日誌
- P9** 議案と審議結果一覧
議会改革推進
特別委員会報告
- P10** 常任委員会の審査結果
発議案・請願・陳情
編集後記

議会だより・広報いんざいの アプリ配信を始めました!



スマートフォンなどで使えるアプリ「i
広報紙」で議会だよりと広報いんざ
いをいつでも、どこでも読むことが
できます。

QRコード
からも
ダウンロード
できます。



■始めるのは簡単です

App Store・Google Playから「i広報紙」を検索しダウンロード。

お住まいの地域のほか、簡単な設定をします。

広報紙が画面のトップに表示されます。最新の広報紙も配信されます。

■こんな使い方もできます

- ① **かんたん** ホーム画面からタッチ一つで最新号が見られます。
- ② **スクラップ** 気になる記事は画像で保存。そのままSNSでシェアもできます。
- ③ **プッシュ通知** 発行日にはスマートフォンなどに通知が届きます。

※このアプリケーションは(株)ホープが作成したものです。広告が掲載されますが、印西市とは関係ありません。

i広報紙の利用やシステムの質問は(株)ホープ(☎092-716-1404)。

第3回定例会は会期31日間で開かれました。
今定例会では条例の一部改正が2件、平成27年度補正予算
が4件、その他4件の計10議案のほか、平成26年度決算認定
が6件、報告2件、同意2件、議員提案による発議案が1件、
請願1件、陳情3件が提出され、それぞれ慎重な審議が行わ
れました。
なお、議案などの審議結果については、9ページに掲載し
ています。

平成26年度歳入歳出決算

決算審査特別委員会

決算審査特別委員会設置

「平成26年度印西市各会計歳入歳出決算」、「平成26年度印西市水道事業会計決算」を審査するため決算審査特別委員会を設置し、付託しました。決算審査特別委員会は、9月9日、10日、11日の3日間にわたり開催され、活発かつ慎重な審査を行いました。

ここでは、審査における主な質疑及びその答弁について要約して掲載します。

選出した委員は次のとおり
委員長 藤代 武雄
副委員長 櫻井 正夫
委員 玉木 実
米井 重行
岩崎 成子
海老原 一作
酢崎 義行
山本 清
金丸 和史
山田喜代子

【審査結果】

- ◆平成26年度印西市一般会計歳入歳出決算 **（不認定）**
- ◆平成26年度印西市国民健康保険特別会計歳入歳出決算 **（認定）**
- ◆平成26年度印西市下水道事業特別会計歳入歳出決算 **（認定）**
- ◆平成26年度印西市介護保険特別会計歳入歳出決算 **（認定）**
- ◆平成26年度印西市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 **（認定）**
- ◆平成26年度印西市水道事業会計決算 **（認定）**

印西市一般会計について

質疑① 広報いんざい特別号の発行回数と費用は。
答弁 3号発行し、印刷製本費、新聞折込委託料、ゆうメールの通信費等の経費とし

平成26年度会計別決算額表

会 計 名		区 分	予 算 額	決 算 額
一 般 会 計		歳 入	345億5000万0000円	360億1760万3356円
		歳 出	345億5000万0000円	329億6445万1283円
国民健康保険特別会計		歳 入	83億0031万4000円	83億3663万9816円
		歳 出	83億0031万4000円	82億5353万8651円
下水道事業特別会計		歳 入	18億9894万1000円	16億6369万5720円
		歳 出	18億9894万1000円	15億2868万0555円
介護保険特別会計		歳 入	44億7169万0000円	41億2446万4814円
		歳 出	44億7169万0000円	40億5037万0500円
後期高齢者医療特別会計		歳 入	5億6457万4000円	5億6102万4707円
		歳 出	5億6457万4000円	5億4955万6547円
合 計		歳 入	497億8551万9000円	507億0342万8413円
		歳 出	497億8551万9000円	473億4659万7536円
企 業 会 計		区 分	予 算 額	決 算 額
水道事業 会 計	収益的 収 支	歳 入	6億9876万6000円	7億1929万3445円
		歳 出	6億6690万9000円	6億3553万3029円
	資本的 収 支	歳 入	4951万2000円	3173万7360円
		歳 出	1億0725万6000円	8992万9066円

て、平成26年4月15日号で2万8837円、10月3日号で31万7717円、27年3月21日号で26万6803円、合計82万3357円である。

質疑② 市税収入全体に占めるコンビニ収納の率はどれくらいか。
答弁 全体の22・1%である。

質疑③ 合併処理浄化槽補助金の内容と不用額は。
答弁 平成26年度実績では、新設74基、単独転換18基、くみ取り1基で、当初102基の整備を予定していたことも

あり、746万8000円の不用額が生じた。

【討論】
反対・賛成ともに1名あり。

印西市特別会計について

質疑① 国民健康保険特別会計での、人間ドック、脳ドックの助成件数と利用の推移は。
答弁 人間ドックが平成25年度397件に対して81件の増、脳ドックが25年度128件に対して17件の増と、増加傾向で推移している。

質疑② 介護保険特別会計における、介護保険税の普通徴収の現年分と滞納分の徴収率はどうか。
答弁 普通徴収で89・46%、滞納分で22・92%である。

【討論】
後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、賛成討論が1名あり。
その他の特別会計については、討論なし。

本会議での討論

9月30日の本会議において、印西市一般会計歳入歳出決算に対する討論がありましたのでここに要約して掲載します。

【反対討論】

● 反対の理由は3つある。
①「広報いんざい特別号」の発行についてである。定例の「広報いんざい」が発行されているにもかかわらず、選挙関連を除いて3回発行された。そのうち、記載された事実関係に大きな誤りがあり、後日訂正記事を出すということもあった。

② 議会が決定した100条委員会の開催告知を市のホームページに掲載したところ、市長の意思で削除し、それ以降の開催告知の掲載を全て拒否し、市民の知る権利を奪った行為は決算のなかで評価されるべきと考える。

③ 告訴に関連した費用である。市長は平成25年度に、印西市行政協力補助金が詐取されたとしてある議員を告訴したが、この告訴は不起訴になる可能性が大きく、また結果も不起訴であった。26年度も人件費等の費用が発生しており、これらの費用は無駄だったと言わざるを得ない。

● 決算書の事項別明細書に一部訂正があった。訂正理由は単純なミスであったが、いざい大きなミスにつながると危惧している。

政務活動費について、平成27年3月定例会において会派みんなの党クラブに対し返還の決議をした。決算書からは当該債権の確認ができず、市は放棄したとしか読み取れない。

【賛成討論】

● 「広報いんざい」については、市長が裁量の範囲内で、また予算が可決された範囲内で広報の特別号を発行している。予算の枠内で、明らかな違法もしくは明らかな不当に執行されていない限りは不認定の理由にならない。

ホームページ掲載についても、市長の裁量のなかに入っている。掲載内容が不適切だと判断すれば、市長の裁量で削除するなり、内容に異を唱えることは当然である。

● 平成26年度当初予算案の概要に記載されている内容については、概ね適正に執行されている。特に市全体の財政運営においては、実質収支として約22億5000万円もの黒字をだし、このうち12億円を財政調整基金に繰り入れるなど、健全な財政運営が行われていることを高く評価したい。



一般質問

《一般質問とは》

議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。

今定例会では、21人の議員による会派代表質問及び個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。ここでは紙面の関係でその一部を掲載いたします。

ここでの掲載記事は、各議員本人が作成したものを掲載しています。

なお、詳細な議事録の閲覧については、4頁下段を参照してください。

代表質問

市長の政治姿勢と 市政運営について

北総志政会 藤代 武雄 議員

質問1 市長の選挙公約・3カ年の市政運営の検証と評価について

市長 公約として掲げた事項に関しては、効果の検証に至っていないものがあるが、概ね一定の成果が挙げられたものと認識している。私の力不足により議員との意志の疎通がうまくいかず、混乱を招いた時期もあったが、市政の公正・適正かつ円滑な運営を実現するために、二元代表制の意義を尊重し、十分な議論を行い、意思の疎通を図ることができるよう努めて参りたいと考えている。

再質問 北総線関係において京成グループ、UR（都市再生機構）と強い態度で交渉との公約であるが、「強い態度」は改めたのか、信頼関係についてどのように考えているのか伺う。

答弁 北総線運賃問題を解決するためには、北総鉄道株式会社と協働し利用者を増やす施策を推進しながら、北総鉄道（株）、京成グループ、URと十分に話をし、信頼関係を築いていかなければならないと考えており、運賃問題に対する方針は変更した。

質問2 総合教育会議について

市長 今年度から地方公共団体に設置が義務づけられ、所掌事務は、教育大綱の策定、教育条件の整備等、重点的に講ずべき施策、緊急の場合に講ずべき措置について協議・調整を行うこととされている。

再質問 総合教育会議を設置することとは、教育行政に対する市長の権限の強化につながるものであり、教育の政治的中立性をどのように確保するなどの課題もあると認識している。法の改正後も、教育委員会は、独立した執行機関であり教育の政治的中立性を確保しつつ、教育委員会との信頼関係のもと連携・協力してまいりたいと考えている。

◆その他の質問

- 印西市総合計画
- 総合戦略策定
- 印西市の債権管理
- 教育行政



代表質問

ニュータウンの企業進出と 道路整備状況は

新政 板橋 睦 議員

質問 千葉ニュータウンへの企業の進出について。①グッドマンビジネスパーク千葉及びプロロジスパーク千葉ニュータウンの営業形態や車両の動線、発生交通量などは把握しているか。②グッドマンビジネスパーク千葉の従業員数及び交通手段は。③プロロジスパーク千葉ニュータウンの従業員数及び交通手段は。

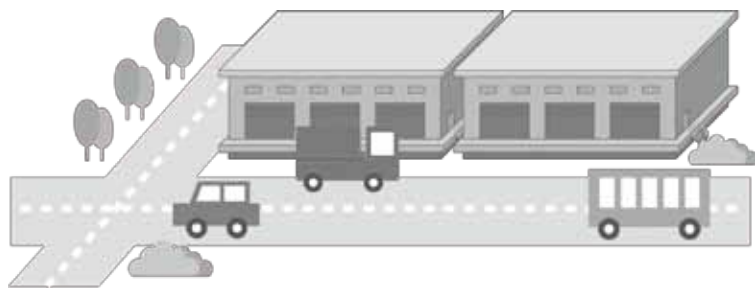
都市建設部長 ①グッドマンビジネスパーク千葉は入居する業種によっても異なるが、主に都内向けの配送をターゲットにしているため、車両の動線としては柏方面から国道16号、国道464号を経由して当該エリアにアプローチするルートと、成田方面から国道464号を経由してアプローチする2ルートを考えていると聞いている。

なお、24時間営業で、1日最大4000台から5000台の発生交通を見込んであると伺っています。②グッドマンビジネスパーク千葉の従業員数は約1500台から2000台と想定している。③プロロジスパーク千葉ニュータウンは、基本的には国道16号から船橋印西線、または国道464号を経由してアプローチすることを想定していると聞いている。

なお、発生交通量については把握していない。②敷地規模を踏まえると1000人から2000人程度の雇用が期待される。普通車用として318台の駐車場が計画されている。③敷地規模を踏まえると700人から1000人程度の雇用が期待される。普通車用として263台の駐車場が計画されている。

◆その他の質問

- 予算編成過程の公開
- 道路の整備状況
- 農業問題
- 公共交通
- 学校問題
- いいいの湯の再開



代表質問

市の自治事務である 地籍調査の着手・推進を

創進 酢崎 義行 議員

質問1 地籍調査に対する印西市の取り組み状況は。

市長 地籍調査は、一筆ごとの土地について、その所有者、地番及び地目を調査し、境界及び面積に関する測量を行い、その結果を地籍図及び地籍簿に取りまとめるもので、土地取引の円滑化や土地資産の保全、公共事業の効率化、災害復旧の迅速化が図られるなど、重要な事業と認識している。印西市の取り組み状況は、庁内の関係部署が集まり、協力体制の構築、事業化へ向けた組織体制の検討を始めている。

再質問 千葉県全54市町村の内、今年度から4自治体が着手することで、未着手自治体が半分以上になった。全国でも60%以上が完了又は実施中となっている。印西市も、早期に取り組みむべきと思うが、いかがか。

再質問 近隣未着手の我孫子市、佐倉市、酒々井町の状況は、我孫子市だけが、計画プランまでを作成していると聞いている。

再質問 進め方としては、モデル地区を決めて一度完結して問題を抽出することが大事と考えるがいかがか。

答弁 印西市で地籍調査を進める上で、どのような手法が望ましいか、新たな組織の中で検討して行きたい。

◆その他の質問

- 道路の保守と整備
- クリーンパートナーの役割
- イノシシの生息数の推定と絶滅作戦
- 地域公共交通の新しい方式



代表質問

印旛高跡地・教育環境 懸案課題の早期解決を

ひざし 松尾 榮子 議員



質問1 印旛高校跡地活用は数多くの事業が同時進行で進められており、なかなか全容が分からない。進捗状況は。
市長（仮称）木下交流の杜広場、学童保育施設、歴史資料展示施設、幼保一体型施設ほか各事業は整備、入札、契約等順調に進捗している。
再質問 印旛高校跡地全体の総事業費と国の交付金額は。
企画財政部長 跡地全体の総事業費は約29億円、国の総合交付金は約3億円である。
再質問 同事業は社会資本整備総合交付金事業として開始され、国交付金は約4割ということであつたと思うが、その後見直し等があつたのか。
答弁 印旛高校跡地の社会資本整備事業は、平成23～27年度の事業期間内に終了する区域が対象。このため対象区域を西側約2・8ヘクタールとした結果、交付金対象事業費は約9億3000万円となり、交付金が約3億円となったものである。

◆その他の質問

- 各駅圏の課題への対応
- 産業振興（地元農産物の移動直売、道の駅構想 他）
- 安心の教育環境づくり（不登校・いじめの把握と対応、ネットいじめ対策）、他

代表質問

若者の投票率向上策 タイムライン策定等

公明党 浅沼 美弥子 議員



質問1 選挙年齢を「18歳以上」とする改正公職選挙法が成立、来年6月19日施行する。当市の新有権者は本年6月末時点で2112人とのことだが、現在若い世代の投票率が大変低い状況だ。大学等との連携など投票率向上に向けた取り組みについて伺う。
選挙管理委員会事務局長 大学構内に期日前投票所を設置する等の先進事例がある。大学生等に投票所の選挙事務に携わっていただくことなどは参加意識の向上につながる。大学と相談しながら検討する。
再質問 出前講座実施の考えは。
答弁 選挙の意義・重要性を学習する場として有効な方法の一つだ。学校、関連機関の意見を聞き検討したい。
質問2 事前防災行動計画「タイムライン」は、行政、企業、住民などが事前に「いつ」「誰が」「何を」するかを明確にしておくもの。水害対策に効果的だ。利根川

◆その他の質問

- まち・ひと・しごと創生
- 印旛高校跡地活用
- 子ども子育て支援の充実
- 地域包括ケアシステム構築の進捗状況

代表質問

市内の宗教者も反対を表明 戦争法案は廃止を

日本共産党 山田 喜代子 議員



質問1 戦争法案（※）に対する市長の見解。国民の半数以上が反対し、法案の内容が説明されていないと思う人が8割を超え、3人の憲法学者が、法案の違憲性を指摘している。地元では、内野にある東京基督教大学の教授、日本基督教団の千葉北総教会牧師が反対の意志を示している。市民目線で市民の声を聞く姿勢の市長の思いは。
市長 私は平和主義者だ。2度と戦争はしてはならない。平和の尊さ、そういう運動をされていることは素晴らしい。全て話し合いをもって外交を上手にやり、平らにおさめていく、これが政治家のなしていくべきことではないか。このように思う。
質問2 公共交通の充実を。
①北総線の運賃値下げを②デマンド交通、乗り合いタクシーの実現に向けての取り組み、どう検討してきたか③高齢者の外出支援
市長 ①粘り強く、訴訟云々

◆その他の質問

- 第2次基本計画の施政方針
- マイナンバー制度は廃止を
- いこいの湯再開予算増額を

※：安全保障関連法案

教育部長 提案として承る。

会議録がインターネットで閲覧できます。

ホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/inzai/inzai.html>

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は、紙面の都合により要約してあります。今までの会議録による閲覧に加え、インターネットによる閲覧ができますので、ぜひご覧ください。なお、従前どおり、会議録は次の場所で閲覧できます。

第3回定例会の会議録は、12月中旬頃閲覧開始予定です。

◇議会事務局（市役所5階） ◇行政資料コーナー（市役所1階）

◇支所（印旛・本埜）

◇市内図書館6館（大森、小林、小倉台、そうふけ、印旛、本埜）



個人質問

オリンピック政策撤回
市民に説明責任果たせ

山本 清議員

質問1 北総鉄道株式会社に
対する株主代表訴訟の準備は
どうなっているか。

市長 私は強い姿勢で北総鉄
道と交渉するという立場を取
っていたが、北総鉄道と協調



して話し合うことが大切、と
考えるに至り、株主代表訴訟
で運賃問題を解決する考えは
変更することにした。

質問2 オリンピック誘致は
今、どうなっているのか。

市長 市では、東京オリンピ
ック・パラリンピックの開催
に対し、キャンプ地誘致のた
めの設置要綱を制定した。そ
の後、現施設を活用した実現
性の高い競技の誘致の検討を
行っている。

再質問 ボートとカヌーの誘
致をやめたのはなぜか。もと

もと、決まっていると言えば
決まっている、決まっていな
いと言えば決まっていけない、
という状況で、あえて誘致の
わずかな可能性を探ったので
はないか。市長には政策転換
の説明責任がある。

答弁 東京都と千葉県のやり
取りを見てカヌー・ボートを
印西市に誘致するのは困難で
ある、と判断した。

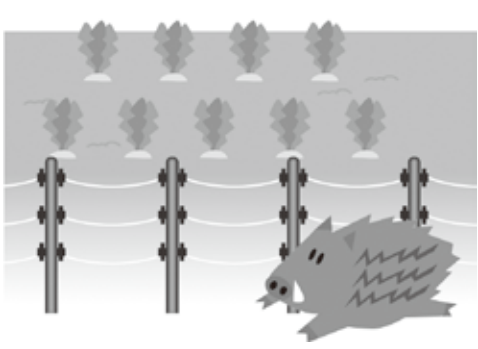
再質問 市主催のタウンミー
ティングで、カヌー・ボート
会場誘致に対する市民の意見
はどうだったのか。

総務部長 3度開かれたタウ
ンミーティングでは、誘致に
対して賛成する意見が多かつ
た、と認識している。

個人質問

イノシシ被害対策について

櫻井 正夫議員



質問1 イノシシの生息区域
は広がっているか。

環境経済部長 平成25年度の
捕獲実績は、印旛地区7地域、
本埜地区4地域で捕獲されて
いた。26年度は新たに印旛地
区2地域、本埜地区1地域、
印西地域1地域で捕獲されて
いることから、生息区域は広
がっていると考ええる。

質問2 個人等が私費で設置
している電気柵の安全対策は
どう考えているか。

環境経済部長 個人で電気柵
を設置された方については市
に報告していただき、注意表
示版が設置されているか、電

気用品安全法の適用を受ける
電気柵用電源装置か、また30
ボルト以上の電源から電気を
供給する時は電気事業法に基
づいて漏電遮断機が設置され
ているかなどの現地確認の実
施や、注意表示板の配布等を行
い、適正な管理や安全対策に
留意していただいていると
ころである。

質問3 東の原一丁目、東の
原公園前交差点から柏木台ま
での道路計画はあるか。

都市建設部長 現在進めてい
る主要事業等の道路整備の見
通しがついた状況になり次
第、市内の道路網の整備につ
いて検討したいと考えてい
る。

個人質問

助け合いの
仕組みを一日も早く

増田 葉子議員



質問 ニーズ調査で「地域で
の助け合いが必要」と回答し
た高齢者は85%を超えてい
る。高齢化に対応するために、
地域で支え合う仕組みを一日
も早くつくらなくてはならな
い。市は平成19年から地域福
祉計画を策定して、支え合い

の仕組みづくりに取り組んで
きた。目標は達成できたか。

健康福祉部長 評価する指標
を設定していないため、現状
は把握できない。

再質問 助け合いの仕組みづ
くり、地域福祉は社会福祉協
議会が中心になるべきだが、
市民の認知度は低い。市とし
て社会福祉協議会の活動にど
のような期待をしているか。

答弁 地域づくりの中心的役
割を担ってほしい。

再質問 社会福祉協議会への
補助金はどうなっているか。

その補助金で、地域福祉事業
に何人の職員を配置している
か。

答弁 平成23年度から約28
00万円。地域福祉事業に3
人配置されていると聞してい
る。

再質問 近隣市では地域福祉
事業に30人以上の専従職員を
おいているところもある。印
西市は人の強化が必要だ。今
のように「補助金出してお任
せ」ではなく、もっと連携を
密にしてはどうか。

答弁 両輪となって取り組ん
でいきたい。

◆その他の質問

○公共施設とコミュニティ政策

個人質問

防災対策の充実を

橋本 和治議員



質問1 AEDの普及状況は
どうなっているか。

健康福祉部長 市内公共施設
に77カ所、民間施設に89カ所
設置されている。

再質問 各公共施設のAED
の利用可能な時間について、

市では把握しているのか。

答弁 現在、とりまとめを進
めており、まとまり次第、市
のホームページ上で情報提供
したい。また、市内の民間施
設についても情報提供できる
ようにしたい。

質問2 備蓄食料のアレルギ
ー対応はどうなっているか。

総務部長 市の備蓄食料につ
いては、平成27年4月1日現
在、クラッカー、アルファ化
米、ラーメン、ソフトパン等
8万4930食に対し、アレ
ルギー対応として9350食

分のアレルゲン材料27品目不
使用のものを各防災倉庫に備
蓄している。

再質問 粉ミルクはどうか。

答弁 粉ミルクは、保存期限
が短いことから、現在のところ
配備していないが、新年度に
配備すべく予算要求したい。

再質問 日本小児アレルギー
学会は、粉ミルクを備蓄する
場合、全量の3%をアレルギ
ー対応のものにするよう提案
している。本市でも、それに
沿って備蓄するのか。

答弁 そのようにしたい。

◆その他の質問

○自転車安全対策
○観光振興策

本会議がスマートフォン・タブレットでも視聴可能になりました



印西市議会では、インターネットによる本会議のライブ中継及び録画中継を実施しています。
これまでパソコンからでしか視聴できなかった議会中継が、スマートフォン及びタブレット端末
でもご覧いただけるようになりました。

なお、録画中継は、ライブ中継終了後、通常4日後（土・日・祝日を除く）より視聴いただけます。

※Windows パソコンで視聴するには、Flash Playerが必要となります。

Flash Playerのダウンロード（無料）は<http://get.adobe.com/jp/flashplayer/>から

個人質問

病児病後児保育の拡充と・
除外市で規制強化

海老原 作一 議員

質問1 病児・病後児保育事業の利用登録者等からの意見・要望はあるか。

健康福祉部長 利用者等からは特に意見・要望はない。

再質問 市は利用者等から意見・要望を聴く考えはあるか。

答弁 アンケート等を今後実施する方向で検討する。



再質問 体調不良になった児童に対し、保護者に代わり、病児・病後児保育室の保育士が迎えに行き、家庭に代わって保育をするという制度を実施する考えはあるか。

答弁 印西総合病院における病児・病後児保育事業が2年経過したことを踏まえ、検証・情報収集を行い、より利便性の高いサービスができるよう努めたいと考えている。

質問2 萩原地区の流出土砂等による市道や民有地の占有事件の所管は千葉県にあるの

か。

環境経済部長 千葉県及び印西市が連携して指導している。

再質問 市道を占有している破砕した瓦や木材は産業廃棄物ではないのか。

都市建設部長 道路管理者としては、堆積物を、原因者に撤去するよう指導している。

再質問 千葉県残土条例の除外市となり、独自条例を制定し、規制強化をしようかどうか。

市長 将来に不安を残さぬようにしっかりと対応したい。

◆その他の質問

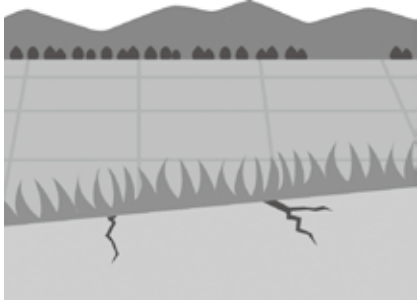
○ICT活用による学びの推進における課題

個人質問

印西市と農業について

小川 利彦 議員

質問1 ①農業地域のインフラ整備について、市の対応はどうか。②有害鳥獣や外来植物等について。



市長 ①農業地域道路修繕については、土木管理課、印旛支所及び本埜支所で要望を受け、現地の状況確認を行い、軽微な修繕等については、当年度の範囲内で対応をしている。また、路線として修繕が必要な箇所については、土木管理課へ地区要望が上がっている。②有害鳥獣については、次年度以降、予算要求し対応していきたいと考えている。③有害鳥獣については、シルバー人材センターや印西猟友会に駆除について依頼し

ている。有害鳥獣を農地に侵入させない様な電気柵を推進している。

再質問 農家の方からイノシシによる被害の相談があった場合の対応について。

環境経済部長 イノシシによる被害相談があった場合は、市で被害状況を確認し状況に応じて印西猟友会に箱わなや、くくりわなの設置をお願いしている。また、被害にあ

われた農作物共済の加入者には、農業共済組合まで申請して頂く様に、周知している。

◆その他の質問

○市村合併後の予算

○印西市と北総鉄道株式会社

個人質問

児童の安心安全な通学と
市内業者の育成

米井 重行 議員

質問1 スクールバスの印西地区への導入について。歩いの通学の中での色々な体験や経験が貴重なもので、徒歩通学の良さも認識しているが、歩道の整備が行き届かない道を40分以上も雨の中を傘をさして登下校することもあ

り大変危険である。子供達の安全を守ることは大人の使命と考えるが、児童の今の現状を市長はどう考えるか伺う。

市長 遠距離通学をしている状況は十分認識している。学校適正配置審議会で、スクールバスについて検討することなので、審議結果を待ちたいと考えている。



質問2 船尾地先から戸神までの市道の延伸について伺う。

都市建設部長 全ての用地を取得し、平成28年度は戸神川

に架かる橋梁の下部、29年度は橋梁上部と船尾地先の交差点工事、30年度には舗装工事を行い完成の予定。

質問3 市民・市内企業への雇用促進の取り組みを伺う。

環境経済部長 千葉県や関係機関と連携し、求人情報の提供のほか、若者や中高年、女性向けの再就職支援セミナーを開催している。

再質問 地元企業育成という点も大変重要と考えるが、地元業者への市長の思いを伺う。

市長 地元業者の育成・支援は大変重要であり、育成には様々な視点から取り組む必要があると認識している。

個人質問

成田空港第3滑走路の
整備による地域活性化

中澤 俊介 議員

質問 首都圏空港の機能強化が急務となっている昨今、羽田の5本目か成田の3本目なのか注視してきたが、この夏、成田空港第3滑走路を検討する4者協議会が設置された。

合併を経て、地理的に成田市と隣接する印西市にとって、道路・鉄道・空港等の交通インフラは共通の課題であり、経済効果と併せて見解を伺う。

企画財政部長 印西市を含めた周辺自治体にとって、空港機能が強化されることは、地域経済や多くの分野で活性化につながることを認識している。

再質問 周辺9市町で構成する成田空港圏自治体連絡協議会に印西市は参加していない。同じテーブルに着くことで、情報が共有化されるが、参加する考えはないか。



答弁 合併により成田市と隣接したことから、今後の機

運の高まりや地域活性化方策を見据えながら検討したい。

再質問 鉄道需要が増加すれば、北総線運賃対策や成田線の利便性向上につながるがどうか。

答弁 成田空港の発着回数が増えれば、空港利用者も増え、空港への交通手段である鉄道利用者の増加が見込まれる。

再質問 印西市上空を通過する、航空機の飛行回数はどうか。

答弁 成田空港は、悪天候時に1時間あたり10機程度の出発便、羽田空港は1時間あたり12機から28機の到着便の一部が本市の上空を飛行している。

お知らせ

請願・陳情の提出はお早めに

請願・陳情書はいつでも提出できますが、定例会ごとに提出期限をもうけ、審議を行っています。提出期限については、議会事務局にお問い合わせください。

一般質問の閲覧

平成27年第4回定例会（12月議会）で予定されている一般質問（個人）の内容は、11月30日（月）以降ホームページで閲覧できます。

個人質問

C型肝炎は治せます。
校庭の状態をどうする

近藤 瑞枝 議員

質問1 C型肝炎は治せる時代になった。肝硬変や肝がんへ移行する前に、一生に1度の肝炎ウイルス検査で感染を早期発見するべきだが、①市の検診受診率はどうか。②日本医科大学北総病院の専門医師と協働し、啓発活動を強化してはどうか。

健康福祉部長 ①40歳以上の検診実績累計は23.5%である。②いかなる連携が図れるか意見交換を行っていく。

質問2 市内のIT化推進において、①ネットでの公開情

る、平成23年9月「芝生化対応を検討していく」等の議会答弁、平成25年3月「芝生のメリットに非常に感銘した」との板倉市長答弁があった。現在の考えを伺う。

教育部長 ①学校施設整備計画の中で検討していく。②校庭の部分的芝生化を検討していく。

※1：相手に編集されにくい電子化された文書

※2：インターネット上の交流を通して社会的ネットワークを構築するサービスのこと

◆その他の質問

○印西市内の大学との連携

個人質問

横断的な組織づくりと
横断的な施策展開を

金丸 和史 議員

質問1 以前も質問した横断的施策であるセルフコミュニティについて、横断的な組織づくりを進める考えは。

市長 現在のところ、先進例等の情報収集を行っており、今後、調査研究していきたい。

再質問 セルフコミュニティの取り組みであり、自衛対策で「心の体

温計」の導入は。

健康福祉部長 自殺対策は、現在、メンタルヘルスサポートの養成、こころの整理術、メンタルヘルスガイドブックの配付等を行っており、今後は情報収集をしていきたい。

質問2 市民サービスのクオリティを保つための労働条件審査を導入する考えは。

市長 安全かつ良質な公共サービスにつながると認識しており、労働環境チェックシートで確認・指導している。

再質問 半歩でも前進させる



再質問 セルフコミュニティの取り組みであり、自衛対策で「心の体

再質問 半歩でも前進させる

勉強会等へ参加しては。

総務部長 検討段階であり機会があれば勉強したい。

質問3 市内小中学校の和式と洋式トイレの割合は。

教育部長 小中学校を併せた校舎トイレの割合は和式が61.3%、洋式38.7%である。

再質問 以前の質問で学校改修計画と別にトイレの改修計画進めているはずだがどうか。

教育部長 指摘のとおり大規模改修と別にトイレ改修計画を策定したうえで実施する。

◆その他の質問

○ふるさと納税

○主権者教育

個人質問

合併後の住民サービスの
検証と見直し

玉木 実 議員

質問1 平賀・岩戸・船穂各出張所について、人件費と受付窓口件数はどう考えるか。

市民部長 平賀・岩戸・船穂出張所はそれぞれ2名体制の人員だ。人件費は合計4900万円。扱い件数は平賀2600件、岩戸1000件、船穂2500件。市民課の取扱

件数の8%である。行政運営の効率化に努めていく。

質問2 松山下公園運動場の利用率と人件費についてどう考えるか。

教育部長 スポーツ振興課の職員は18名で1億8000万円。体育館が29%から56%、陸上運動場が33%から34%、野球場が21%から28%、テニスコートが44%から47%で総合で32%から41%で、9%増加している。

質問3 日本一住みやすい街



個人質問

子育て環境の充実と
北総線の利便性向上を

軍司 俊紀 議員

質問1 子ども子育て支援新制度と印西市について①来年度以降の保育園の開設計画は

②学童保育の見直しは。

健康福祉部長 ①平成28年4月に武西地区に（仮称）エンジェルハート保育園、戸神地

区に（仮称）星虹保育園が開園予定で、29年4月開園に向けて、印旛高校跡地の幼保一体型施設の設置と認可外保育施設の認可園移行の協議を進めている②民設民営を含めた増設等の整備、検討を進めていく。

質問2 北総鉄道株式会社に

ついて。市は補助金を拠出しているが①耐震補強工事はどうなっているのか。②市民の利便性向上のために早朝・深夜のアクセス特急の通常運転を働きかけられないか。



企画財政部長

①工事の発注に向けて準備を進めている

②京成電鉄株式会社に働きかけていく。

◆その他の質問

○マイナンバーへの取り組み（庁内体制、番号カード、安全対策、市民周知）

○子ども子育て支援新制度（利用者支援・子育て短期支援事業）

○教育環境の整備（ICT環境整備と楽器の購入整備）

○放射能・放射線対応（甲狀腺検査と測定機器）

○牧の原地区の将来（郵便局の誘致、街灯・防犯灯設置の現状と今後） 他

北総地区市議会正副議長会 議員研修会開催

10月16日（金）成田市において、千葉県北総地区市議会議員研修会が開催され、印西市議会から15名の議員が参加しました。講師に広瀬克哉氏（法政大学法学部教授）をお迎えし、「議会の存在意義と政務活動費の意義」についてご講演をいただきました。



個人質問

基幹産業としての 農業関連予算の拡充を

伊藤 真一 議員

質問1 今年度の印西市予算では、農業関連予算は0・93%である。基幹産業として予算をもっと拡充すべきではないか。

市長 農業の持続的発展を図っていくために、様々な取り組みを進めている。現状と課題を的確にとらえて、必要なところに適切かつ、効果的に予算措置を講じていきたいと考えている。



質問2 今、農道が非常に荒れている。農道補修などの農地環境の整備をするべきではないか。

都市建設部長 軽微な修繕は、今年度の予算で対応し、路線として修繕が必要な場合は、次年度以降、予算要求し対応する。

質問3 用水路については、

農業環境整備の一環として、清掃等の予算を拡充すべきではないか。

環境経済部長 用水路等の維持管理については、土地改良区が管理者として、対応にあたるべきものと思うが、必要に応じて、土地改良区及び、関係市町等と協議・調整していきたいと考えている。

◆その他の質問

- 市道が土砂で通れない状況の改善
- 市道107号線(滝地域)の街灯設置
- 小林駅の長い階段を利用する弱者への、手助け要員の配置

個人質問

印西市の災害対策・ 介護職員の処遇改善

稲葉 健 議員

質問1 災害時に支援を必要とする人への対応については、**総務部長** 災害時等要援護者の避難支援は、地域の助け合いの力が必要なことから、町内会等に地域支援組織の体制



づくりをお願いしている。本年3月末現在で、要援護者の個別支援計画について、43団体に作成していただいている。

再質問 要援護者の把握は、**健康福祉部長** 65歳以上を対象に、登録申請書にて、手あげ方式で把握している。現在641名である。

質問2 災害対応の各種マニュアルについて伺う。

総務部長 市では、災害対応の各種マニュアルを策定している。その中に市民を対象と

した「印西市自主防災組織活動マニュアル」がある。内容は、平時時と災害時の防災活動について、記載している。

再質問 ホームページ上で安易に検索できないか。

答弁 防災情報は、市のホームページと防災ホームページに掲載している。今後、よりわかりやすいホームページとなるように努めていく。

質問3 介護職員の処遇改善について伺う。

健康福祉部長 平成27年度介護報酬改定において、介護職員処遇改善加算が充当され、介護サービス事業者等は、加算の算定額に相当する介護職員の賃金改善を義務づけている。

個人質問

集中豪雨対策と通学路の 安全対策について

岩崎 成子 議員

質問1 中平橋付近をはじめとする道路の冠水対策は、

都市建設部長 中平橋付近の道路冠水は、中央排水路の水位上昇が影響している。水位調整は千葉県が行っているの



る場合に予備排水や情報提供等を行っていたかどうかを願っている。千葉ニュータウン地区内の道路冠水については、道路パトロール等により、集水枘の点検清掃に努めている。

質問2 土砂災害対策は、

総務部長 毎年出水期前に市と印旛土木事務所及び印西地区消防組合による急傾斜地の合同点検を行い、がけ地の変化について確認することで、地権者の方に対する助言や大雨の時に注意することなどを

伝えている。

質問3 通学路の安全対策についての認識を伺う。

教育部長 危険個所の調査・確認を毎年学校ごとに実施している。また、小学校区単位で安全マップを作成し、通学路の危険個所の把握と周知及び指導に努めている。

再質問 危険個所を解消するための対応について伺う。

答弁 「通学路安全対策検討連絡協議会」を開催し、関係各課と対応を協議している。

◆その他の質問

- 公共交通の充実
- 観光振興事業
- 国民健康保険の運営 他

議会日誌

8月

- 5（水）印旛管内市議会正副議長連絡協議会定例会
- 6（木）千葉県市議会議長会役員会
- 7（金）千葉県後期高齢者医療広域連合議会臨時会
- 10（月）議会改革推進特別委員会
全員協議会
- 24（月）議会運営委員会
- 28（金）議会運営委員会
- 31（月）第3回定例会（～9月30日）
議会だより編集委員会

9月

- 9（水）決算審査特別委員会（～11日）
- 14（月）予算審査常任委員会
- 15（火）総務企画常任委員会
- 16（水）文教福祉常任委員会
- 17（木）建設経済常任委員会
- 24（木）議会改革推進特別委員会
- 25（金）印西地区消防組合議会定例会
- 29（火）議会運営委員会

10月

- 7（水）千葉県市議会議長会役員
- 8（木）会印西地区消防組合議会定例会
- 13（火）千葉県議長会定例総会
- 14（水）議会運営委員会
議会だより編集委員会
- 16（金）千葉県北総地区市議会正副議長会議員研修会
- 19（月）文教福祉常任委員会行政視察（～21日）
- 21（水）総務企画常任委員会行政視察（～23日）
- 22（木）印西地区衛生組合議会定例会
- 26（月）議会だより編集委員会
- 27（火）建設経済常任委員会行政視察（～29日）
愛知県東海市議会行政視察来庁
- 28（水）関東市議会議長会理事会
- 30（金）総務企画常任委員会

「いんざい市議会だより」の1面に 掲載する写真を募集しています。

【題材】 印西市の四季折々の風景

【応募資格】 市内在住、在勤または在学の方

詳細については議会事務局までお問い合わせください。

【印西市議会事務局】 ☎0476-42-5111(代) 内線607・608

平成27年第3回定例会

議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対、退=退席、欠=欠席、除=除斥
※議長(小川義人)は採決に加わりません。

番 号	件 名	議決結果	伊藤 真一	稲葉 健	小川 利彦	玉木 実	米井 重行	櫻井 正夫	浅沼美弥子	岩崎 成子	海老原作一	近藤 瑞枝	酢崎 義行	中澤 俊介	藤代 武雄	増田 葉子	松尾 榮子	山本 清	軍司 俊紀	金丸 和史	板橋 睦	山田喜代子	橋本 和治	小川 義人
《 議 案 》 （ 市長提出議案 ）																								
議 1	印西市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 2	印西市手数料条例の一部を改正する条例の制定	可 決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議 3	平成27年度印西市一般会計補正予算（第3号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—
議 4	平成27年度印西市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 5	平成27年度印西市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 6	平成27年度印西市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 7	印西市道路線の認定	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 8	印西市道路線の変更	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 9	工事請負契約の締結（船穂中学校改修建築工事）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 10	財産の取得（小学校児童用机及び椅子）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認 1	平成26年度印西市一般会計歳入歳出決算認定	不認定	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	—
認 2	平成26年度印西市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認 定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
認 3	平成26年度印西市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認 定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
認 4	平成26年度印西市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認 定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
認 5	平成26年度印西市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認 定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
認 6	平成26年度印西市水道事業会計決算認定	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同 1	印西市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めること(佐瀬 知于氏)	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同 2	印西市教育委員会の委員の任命につき同意を求めること(大野 忠寄氏)	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請27-5	安全保障関連法案の立法化に関する意見書提出を求める請願	不採択	○	○	×	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×	—
《 議 案 》 （ 議員提出議案 ）																								
発 1	印西市議会会議規則の一部を改正する規則の制定	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

検討すべき項目	班	検討終了目標時期
研修の強化	A	期間を定めず行う
提案能力の向上	B	
委員長報酬の見直し	A	平成27年12月定例会
政務活動費マニュアルの随時見直し	B	
議会IT化	A	平成28年9月定例会 (平成29年度までに)
ペーパーレス化・議事録等部数の検討	B	
事務局体制の強化（情報管理・法務担当の配置等）	A	平成28年9月定例会
委員会室の改修・委員会傍聴	A	平成28年9月定例会 (平成29年度までに)
政務活動費・費用弁償	B	
議会図書室の充実	A	
議長・副議長の立候補制	A	平成29年6月定例会
「議会基本条例」制定の検討	B	

議会改革推進特別委員会報告

議会改革推進特別委員会では検討すべき項目を洗い出した後、検討すべき項目の検討を終了する目標時期を定め、議会改革を推進して行きます。
なお、委員をA・Bの二つの班に振り分けて、それぞれが検討すべき項目について検討した後に取りまとめを行うことといたしました。現在のところ、検討すべき項目は時期等を考慮したうえで、左記の12項目としております。

お詫びと訂正

議会だより第173号(8月15日発行)の常任委員会の審査掲載記事に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに訂正いたします。

8ページ掲載 総務企画常任委員会 3段目 答弁中

《誤》個人番号の付番、通知が10月5日から開始され、平成28年1月1日より情報ネットワークシステム及びマイナポータルの運用が開始される。

《正》個人番号の付番、通知が10月5日から開始され、平成28年1月1日より個人番号の利用開始及び個人番号カード交付開始、また情報提供ネットワークシステム及びマイナポータルの運用が開始される。

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は、11月30日(月)～12月18日(金)の会期予定です。午前10時からとなりますので、5階議場にお越しください。

なお、日程は変更になる場合もあります。

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。

第4回 定例会会期予定及び日程

日	月	火	水	木	金	土
11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28
					議会運営委員会	
11/29	11/30	12/1	12/2	12/3	12/4	12/5
	本会議	本会議 (個人質問)	本会議 (個人質問)	本会議 (個人質問)	本会議 (個人質問)	
12/6	12/7	12/8	12/9	12/10	12/11	12/12
	本会議 (個人質問)	予算審査 常任委員会	建設経済 常任委員会	文教福祉 常任委員会	総務企画 常任委員会	
12/13	12/14	12/15	12/16	12/17	12/18	12/19
				議会運営 委員会	本会議	

※常任委員会等の開会時間はお問い合わせください。

【印西市議会事務局】 ☎0476-42-5111(代) 内線607・608

各常任委員会での審査

一部の議案について、所管の常任委員会に付託し、審査を行いました。

9月14日に予算審査常任委員会、15日に総務企画常任委員会、16日に文教福祉常任委員会、17日に建設経済常任委員会をそれぞれ開催しました。ここでは、紙面の関係により、委員会での審査結果を掲載します。

予算審査常任委員会

【審査結果】

- 平成27年度印西市一般会計補正予算 〈可決〉
- 平成27年度印西市国健康保険特別会計補正予算〈可決〉
- 平成27年度印西市下水道事業特別会計補正予算〈可決〉
- 平成27年度印西市介護保険特別会計補正予算 〈可決〉

総務企画常任委員会

【審査結果】

- 印西市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について 〈可決〉

文教福祉常任委員会

【審査結果】

- 工事請負契約の締結について（船穂中学校改修建築工事） 〈可決〉

建設経済常任委員会

【審査結果】

- 印西市道路線の認定について（千葉ニュータウン区域内10路線） 〈可決〉
- 印西市道路線の変更について（竹袋地先2路線）〈可決〉

- 財産の取得について（小学校児童用机及び椅子） 〈可決〉

発議案

▼第1号 印西市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について 〈可決〉

近年の男女共同参画の状況に鑑み、地方議会においても男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、会議への欠席に関する規定の一部を改正する。
女性議員が活躍できる環境を整備して議会を活性化し、より良いサービスを実現するため、出産に伴う議会の欠席に関する規定を明確にするもの。

請願

▼安全保障関連法案の立法化に関する意見書提出を求める請願（総務企画常任委員会・不採択）

憲法の主権在民の立場から、地方自治法第99条の規定に基づき、安全保障関連法案の強行的な立法化に不同意を表明する意見書を、衆議院および参議院議長に提出するよう求めるもの。

陳情

▼憲法を守り、日本を海外で戦争する国にする「戦争法案」の廃案を求める意見書の採択を求める陳情（議員配付）
▼外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情（議員配付）
▼廃棄物処理法第16条の2（焼却禁止）の解釈を改め、市民に周知し指導を強化することを求める陳情書（議員配付）

編集後記

第3回印西市議会定例会（9月議会）が終了しました。今定例会では議長を除く全議員21名が壇上に立ち、それぞれが代表・個人質問を行いました。

各議員は政策的な内容とはより、地域の諸問題解決の一助となるべく活発な質問を執行部へと向けました。その執行部に対し、決算審査が3年連続不認定となったことは、印西市にとって大変不名誉な結果になりました。この不認定は執行部に猛省を促し、今後の印西市の市政運営がより良いものとなるよう議会として下した結論であることから、市民の皆さまにご理解を賜われればと考えております。

前定例会よりスマートフォンやタブレット端末で議会中継が視聴可能となったことにより、皆さまから評価するお声を頂戴しております。
i 広報紙（端末用アプリ）の利用も開始されておりますので、今まで以上に見やすく、分かりやすい議会だよりを目指し、議会の考えを皆さまにお届けできるよう編集委員一同努力して参ります。

委員長 橋本 和治
副委員長 金丸 和史
委員 米井 重行
〃 岩崎 成子
〃 松尾 榮子

